

2016 岐阜県フットサルリーグ U-10 開催要項

- 名 称 2016 岐阜県フットサルリーグ U10 (GFL-U10)
- 主 催 一般財団法人岐阜県サッカー協会
- 主 管 一般財団法人岐阜県サッカー協会 フットサル委員会4種
- 後 援 中日新聞、(株)モルテン(予定)
- 期 日 予定は、最下段に記載してあります。尚、日程の確保予定は会場都合等により変更する場合がありますので、予め、ご了承下さい。
- 会 場 関市武儀生涯学習センター アリーナ、岐阜メモリアルセンター 他
- 参加資格 (1)フットサルチームの場合
①公益財団法人日本サッカー協会(以下JFAという)に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
②前項のチームに所属する2006年4月2日以降に生まれた選手であること。
男女の性別は問わない。
(2)サッカーチームの場合
①JFAに「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
②前項のチームに所属する2006年4月2日以降に生まれた選手であること。
男女の性別は問わない。
(3)共通事項
①外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
尚、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーできない。
②引率者は当該チームを指導把握し責任を負うことのできる者であること。
③選手は保護者の同意のある者に限る。
④1名以上の帯同フットサル審判員を登録すること。
- 参加チーム 岐阜県内の16チームを募集します。
- 競技形式 1回戦総当たりリーグ戦を行う。
順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
(1) 当該チーム間の対戦成績、(2) 当該チーム間の得失点差、
(3) 当該チーム間の総得点数、(4) グループ内での総得点数
(5) 下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム
(a) 警告1枚…1ポイント
(b) 警告2枚による退場1枚…3ポイント
(c) 退場1枚…3ポイント
(d) 警告1枚に続く退場…4ポイント
※競技形式は参加チーム数により変動する場合があります。

- 競技規定** 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。
ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
- ①ピッチサイズ：原則として 32m×18m
 - ②使用球：フットサル用3号ボール(大会本部にて用意)
 - ③競技者の数
 - (1)交代要員の数：10名以内
 - (2)ベンチに入ることができる人数：14名以内(交代要員10名、役員4名以内)
 - ④競技者の用具
 - (1)シューズ：スパイクシューズの使用は不可
 - (2)すね当て：着用のこと
 - ⑤試合時間
 - (1)24分間(前後半各12分間)のランニングタイムとする。
 - (2)タイムアウトは取れない。
 - (3)ハーフタイムのインターバルは2分間とする。(前半終了から後半開始まで)
- 審判** 審判は帯同のフットサル有資格審判にて行うこと。
審判員の能力向上のため、フットサル審判インストラクターが直接、指導や改善事項を指示する場合がある。
2017年度フットサル4級審判新規取得講習会は、2017年4月16日(日)にOKB岐阜清流アリーナ会議室、5月7日(日)八百津ファミリーセンターにて行います。Web申請を受付中です。
- ユニフォーム** ①ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを各試合に必ず携行すること。
②ユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
③選手番号は1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレーヤーは1番を付けることができない。
④ビブスでの代用は認めない。
- 参加料** 1チーム 15,000円大会初日に支払う。
- 大会エントリー** 別紙、GFL-U10エントリー表を参加申込期限までにE-mailにて下記あてに送信すること。
エントリー数は、20名までとする。
- 組合せ** 大会本部にて決定する。
- 傷害補償** チームの責任において傷害保険に加入すること。
- オーバーエイジ枠** チーム所属の1学年上の選手が3名以下のチームにおいては、オーバーエイジ枠として、1学年上の選手3名までのエントリーを認めます。(救済措置)
ただし、オーバーエイジ枠の選手は、ピッチ上に1名を越えてプレーできません。

その他

- ①各チームの登録選手は、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証(写真を貼付したもの)を試合会場に持参すること。
確認できない場合は当該試合への出場を認めないことがある。
- ②試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなします。
- ③リーグ戦形式等は、参加チーム数により変更する場合がある。
- ④リーグ戦は相互審判で行うため、判定に対する不平不満などは慎むこと。
判定に対する異議は一切、受け付けません。
尚、退席を命ぜられた監督、コーチは以後、2試合のベンチ入り停止及び会場内でのコーチングを禁止します。
2度目の退席は以後、4試合のベンチ入り停止となります。
また、停止処分は次年度以降に持ち越すことを申し添えます。
- ⑤ウェルフェアオフィサー設置について
今年度より、サッカーに関わるすべての人が安全にサッカー・フットサルを楽しむ環境を作り出すこと、また、サッカー・フットサル活動においてリスペクト精神が浸透し、オンザピッチ、オフザピッチでフェアなプレーを確保することが大切であり誰もがリスペクトやフェアプレーの考え方を理解することが必要であるとして、本リーグにおいてもウェルフェアオフィサーを設置します。
ウェルフェアオフィサーは、リスペクトやフェアプレーを啓発、促進し、暴力、差別等の予防活動を通じて、問題を未然に防ぐ、また、顕在化した諸問題に対し、問題解決を図ると共に、問題の内容や重大さによって司法機関や諸関連組織への橋渡しとしての役割を担います。
本リーグのウェルフェアオフィサーは、後藤多津男氏、小山武氏とします。
- ⑥オフィシャルとして、記録・時計(2名程度)、BP(ボールパーソン)(2名)を各チームから補助願います。

参加申込

参加申し込みは必要事項を記載し、下記の事務局あて、E-mailにて申し込むこと。
参加申し込みの受け付けは、**2017年4月6日午前9時より受付**を開始し、
2017年4月20日(木)午後7時まで受付ます。
ただし、期限内でも予定数に達した場合には先着順とします。

GFL-U10事務局

君垣 義紀

kimigaki@yahoo.co.jp

大会長

フットサル委員会 4種委員長 堀江 育雄

日程	会場確保済み	5月27日	メモリアルで愛ドーム(NTTカップ)
	会場確保済み	6月3日	武儀SGC+旧中濃高体育館
	会場確保済み	7月8日	武儀SGC+旧中濃高体育館
	会場確保済み	10月7日	メモリアルふれ愛ドーム
	会場確保済み	10月21日	武儀SGC+旧中濃高体育館
	確保予定	11月4日	武儀SGC+旧中濃高体育館
	共通予備日	1月7日	武儀SGC+旧中濃高体育館
	共通予備日	1月21日	武儀SGC+旧中濃高体育館
	共通予備日	1月28日	武儀SGC+旧中濃高体育館